

2026.10月版

TERASS

Market Report

住宅・不動産市場を多面的に分析し、不動産主要分野についての
市場の現状を把握するためのレポートです。

1. NEWS & TOPICS
2. 居住用不動産領域
3. 投資不動産領域
4. 当社サービスのご紹介
5. 付録資料

TERASS

News & Topics

Market Column

マーケットの転換点こそ、正しい戦略を。

□ 東京の成約が急減――「潮目」は数字に表れた

前回のMarket Reportで、2026年春は不動産市場の「転換点」になるとお伝えしました。それから半年、その変化は想定を上回るスピードで数字に表れています。東日本不動産流通機構の最新データでは、2026年9月の東京都の成約件数（全種別）は前年同月比24.7%減、首都圏全体でも19.8%減と、夏以降に落ち込みが一段と加速しました。

中古マンションでは、東京都の1～9月累計の成約件数が前年比11.2%減、都心3区は22.3%減です。一方で在庫は積み上がり、東京都の中古マンション在庫は29,785件と前年比30.7%増。在庫を当月の成約数で割った消化月数は17.5ヶ月と、前年同月の9.4ヶ月からほぼ倍増しました。

象徴的なのが、売り出し価格と成約価格の乖離です。東京都では新規登録価格が成約価格を33.8%も上回り、年初の22%前後から差が広がり続けています。売主の「出し値」だけが上がり、買い手がついてこない――最近よく言われるようになった“ワニの口”が開いた状態です。東京都の中古マンションの成約㎡単価も前年比1.6%下落し、価格にも変化の兆しが見え始めました。

ただし、需要が消えたわけではありません。1～9月累計で埼玉は2.9%増、千葉は4.4%増、神奈川は2.0%増と、近郊の成約はむしろ伸びています。広さと価格のバランスを求める層が、東京の外へと動いているのです。

□ 背景にあるのは「借りられる額」の縮小

潮目を変えた大きな要因の１つは、住宅ローンの審査金利です。今春、多くの金融機関が審査に使う金利を3.5%程度から4%程度へ引き上げました。返済比率40%・35年返済で計算すると、借りられる額は約7%減ります。

年収1,500万円の世帯なら、約1.2億円から約1.1億円へ、約800万円の縮小です。ちょうど1億～1.2億円の物件を検討していた層が影響を受け、都心の高額帯で成約が減りました。ローンの優遇幅の縮小や担保評価の厳格化も進み、本審査で融資が通らないケースも増えています。

金利は今後も上昇が続きます。日銀は9月に政策金利を1.25%へ引き上げ、10月には大手5行すべてで変動金利が1%を超えました。35年固定の相場も4%前後になりました。

国土交通省も、2027年度の税制改正要望に、マンションの投機的な短期売買を抑える策を盛り込みました。所有5年以下の売却にかかる譲渡所得税をさらに重くする案などが議論されています。都心の不動産なら何でも上がった約13年間は終わり、市場ははっきり調整局面に入ったと私は見ています。

金利が上がると、ローン破綻が急増するのではと心配される方もいます。ただ、変動金利型ローンには、返済額の急増を抑える5年ルールや125%ルールを設けている銀行が多く、破綻が一気に広がる可能性は低いと考えています。とはいえ、家計が少し苦しくなる世帯は確実に増えます。借入額は「借りられる額」から決めず、無理なく返せる額から逆算してください。

□ 買う人へ――エリアによって戦略は真逆に

これから買う方に伝えたいのは、エリアによって戦略が逆になるということです。

都心で探すなら、焦る必要はありません。在庫が積み上がり、出し値と実勢の乖離が大きい今は、売主の事情を見極めながら粘り強く交渉できる局面です。条件次第では売り出し価格から1～2割の値引きも現実的です。都心の本質的な価値は長期的に揺らがないからこそ、良い条件で買えることに大きな意味があります。

一方、需要が流入する郊外では大きな値下がりは期待しにくく、重視すべきは「待つコスト」です。待つ間も家賃は出ていきますし、東京23区の分譲マンション賃料は前年比8.4%上昇と過去最高を更新し続けています。良い物件に出会えたら、早めに決断するのが合理的です。

投資目的の方も、値上がり益を前提にした短期売買の時代は終わりつつあると考えるべきです。賃料上昇という追い風を受けるエリア・物件である物件かどうかを見極めながら、長期で収支が成り立つかを冷静に見極めてください。

□ 売る人へ――「出せば売れる」時代の終わり

いちばん考え方を変える必要があるのは、売る方です。ポータルサイトに並ぶ売り出し価格は、実際に売れる価格とは違います。基準にすべきは、プロが分析する成約価格です。高い査定額だけで依頼先を選ぶと、売れ残って値下げを重ね、時間も買い手も失います。

売り出し価格は、近隣の売り出し価格でなく成約価格から決めてください。売り出した後は反響と内見の数を週単位で確認し、動きが鈍ければ早めに見直します。値下げをするなら、小刻みに繰り返すより1回で買い手に届く幅にした方が、結果的に高く売れることが多いです。何度も下がる物件は、まだ下がると読まれてしまいます。

□ 判断の質が問われる今、信頼できるプロと歩んでほしい

少し長い目で見れば、人口が減っても都市部への集中は続き、世帯の小型化で都市部の住宅需要は一定程度保たれると考えています。だからこそ、どこに買うかの重みはこれまで以上に増します。

不動産は、誰が買っても上がるものから、判断の質で結果が変わるものになりました。買う人にも、売る人にも、投資する人にも、唯一の正解はありません。ポータルに並ぶ価格より成約データという実勢を見て、ご自身の状況に合った判断をすることが、これまで以上に大事になります。



執筆：
江口 亮介
株式会社TERASS 代表取締役社長

注目の住宅・不動産関連TOPICニュース（2026年4月-2026年10月）

TERASS

日銀追加利上げ、金融環境が左右 9月会合意見「依然緩和的なら調整」

2026年10月1日 日本経済新聞

日銀は9月の会合で政策金利を1.25%に引き上げるなど利上げを加速。基調物価の目標達成が近づく中、金利や銀行貸出、資産市場などの金融環境を見極め、緩和的であれば追加利上げを進める構えだ。一方で株価急落などのリスクや政権の緩和志向にも配慮し、慎重な判断が求められている。

既存マンション価格、東京都28ヵ月ぶりに下落

2026年9月24日 R.E.port（不動産流通研究所）

東京カンテイが発表した2026年8月の70㎡換算・既存マンション価格は、首都圏が7,606万円（前月比0.8%増）と25ヵ月連続で上昇した。都心6区や23区平均が下落基調にある一方、神奈川・埼玉・千葉の周辺3県や城南・城西・城北・城東エリアが価格を押し上げる構造が鮮明になっている。

東京23区の分譲マンション賃料、最高値続く。9月0.9%高

2026年10月15日 日本経済新聞

東京カンテイが発表した9月の東京23区の分譲マンション賃料は、前月比0.9%高の1㎡当たり5215円と3カ月連続で過去最高値を更新した。住宅価格高騰による賃貸需要の強さや都心部の強気な価格設定が押し上げ要因。首都圏全体でも前月比1.1%高の4288円と最高値を更新した。

変動金利、３行引き上げ 固定は全行引き上げ―１０月住宅ローン

2026年9月30日 時事ドットコムニュース

大手5行の10月住宅ローン金利は、固定型が全行引き上げとなり、変動型も全行で1%を超えた。変動最優遇金利はりそな・みずほ・三井住友信託の3行が引き上げた一方、三菱UFJと三井住友は据え置いた。9月の日銀追加利上げを受け、今後のさらなる引き上げも見込まれる。

マンションの投機取引抑制へ、国交省が税制改正要望　高騰に歯止め

2026年8月25日 日本経済新聞

国土交通省は2027年度の税制改正要望で、新築マンション高騰の一因となる投機的な短期売買の抑制策を盛り込む方針を固めた。所有5年以下の譲渡所得税引き上げなどを議論し、一般層が買いにくくなっている価格上昇を抑えたい考え。

東京都のアフォーダブル住宅、第1弾の入居者募集目黒や江戸川などで

2026年5月29日 日本経済新聞

東京都は29日、手ごろな価格の「アフォーダブル住宅」の募集第1弾（計60戸）を開始すると発表した。地価や家賃の高騰を受け、官民ファンドやJKK東京を通じて子育て世帯や新婚世帯向けに相場より安価な住宅を提供。JKK東京は6年間で1200戸の供給を目指す。

書籍のご紹介



TERASS代表 江口 亮介の著書

本当に家を買っても大丈夫か?と思ったら読む 住宅購入の思考法

好評発売中！

【少しでも家を買うのが不安になったら読む決定版】
ストーリーで住宅購入の流れを疑似体験！
不動産バブル・マイナス金利解除など、
「住宅購入をためらっている」皆さんの悩みが解決する1冊

- 著者　　：江口 亮介
- 定価　　：【単行本】1,760円、【Kindle版】1,584円
- 出版社　：ダイヤモンド社
- 発売日　：2024年4月24日
- 単行本　：480ページ
- ご購入方法・全国の書店またはAmazonにて
  （Amazonはこちら）https://amzn.asia/d/9P5m07I

TERASS

居住用不動産領域



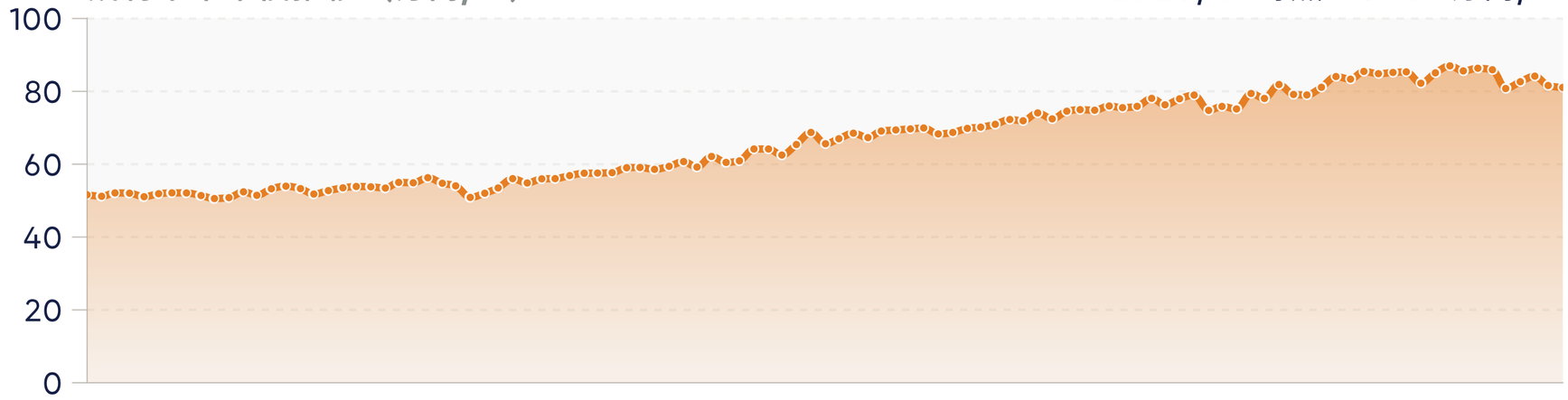
首都圏

TERASS

中古マンション 成約平米単価・在庫数 2026/09まで

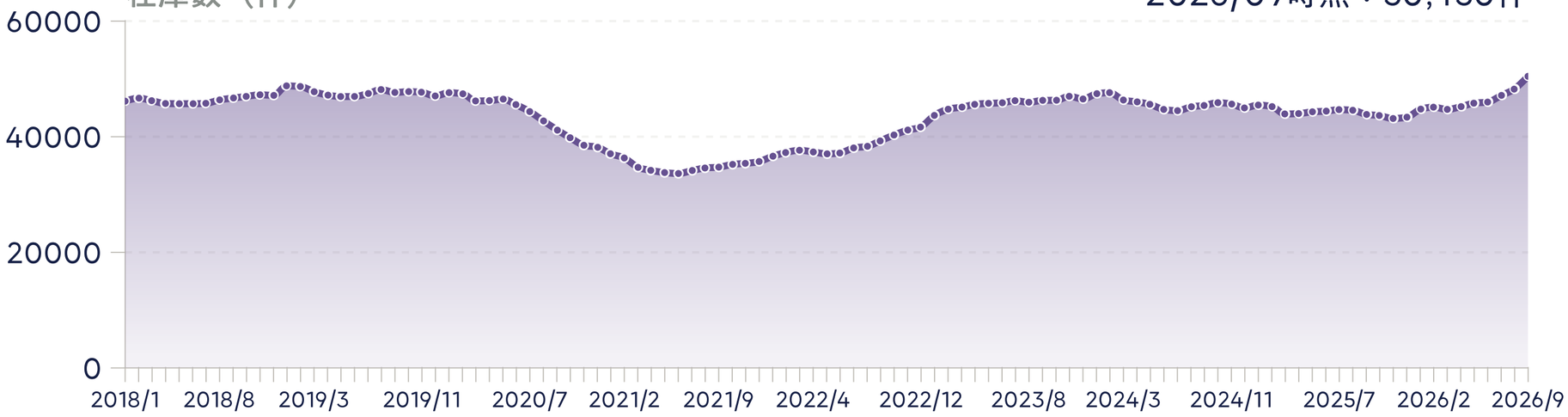
成約平米単価推移（万円/㎡）

2026/09時点：81.07万円/㎡



在庫数（件）

2026/09時点：50,450件



NOTES

中古マンションの成約平米単価は緩やかに上昇していたが、2026年に入り下降傾向がみられる。
一都三県別では、東京・埼玉で下降傾向がみられ、千葉では上昇が続いている。

在庫は横ばい状態が続いていたが、4月以降上昇傾向がみられる。
一都三県別では東京都の上昇が目立ち、他は横ばい、または減少傾向。

出典：
公益財団法人東日本不動産流通機構運営レインズタワーより当社グラフ作成

※1都3県の都県ごとのデータは巻末にございます。

首都圏

TERASS

新築戸建 新規登録単価・在庫数 2026/09まで

NOTES

新築価格は概ね横ばい状態が続いていたが、この1年で上昇傾向がみられる。一都三県別では東京都での上昇が顕著だが、他3県でも上昇傾向がみられる。

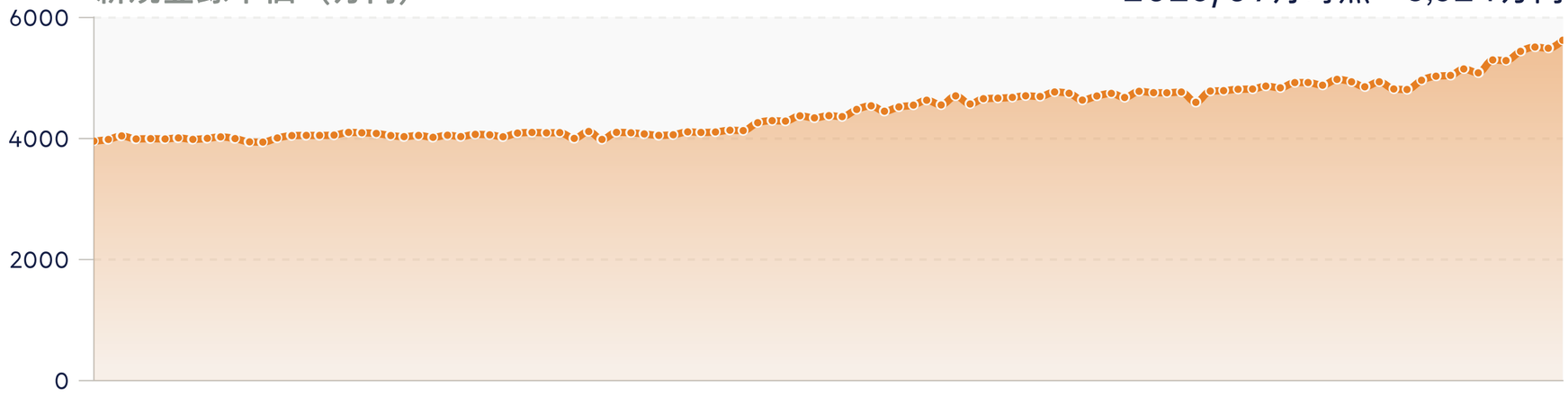
在庫は2024年2月以降の減少基調が続いていたが、2026年4月以降上昇傾向がみられる。
一都三県別では、千葉県のみ横ばい、その他で緩やかな上昇傾向がみられる。

出典：
公益財団法人東日本不動産流通機構運営レインズタワーより当社グラフ作成

※１都３県の都県ごとのデータは巻末にございます。

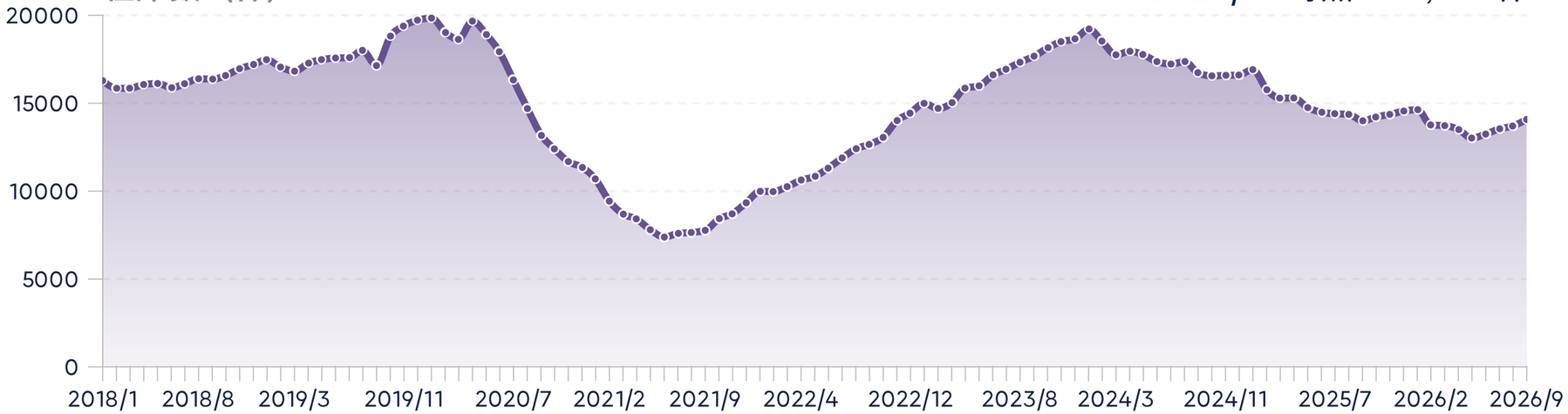
新規登録単価（万円）

2026/09月時点：5,624万円



在庫数（件）

2026/09時点：14,077件



TERASS

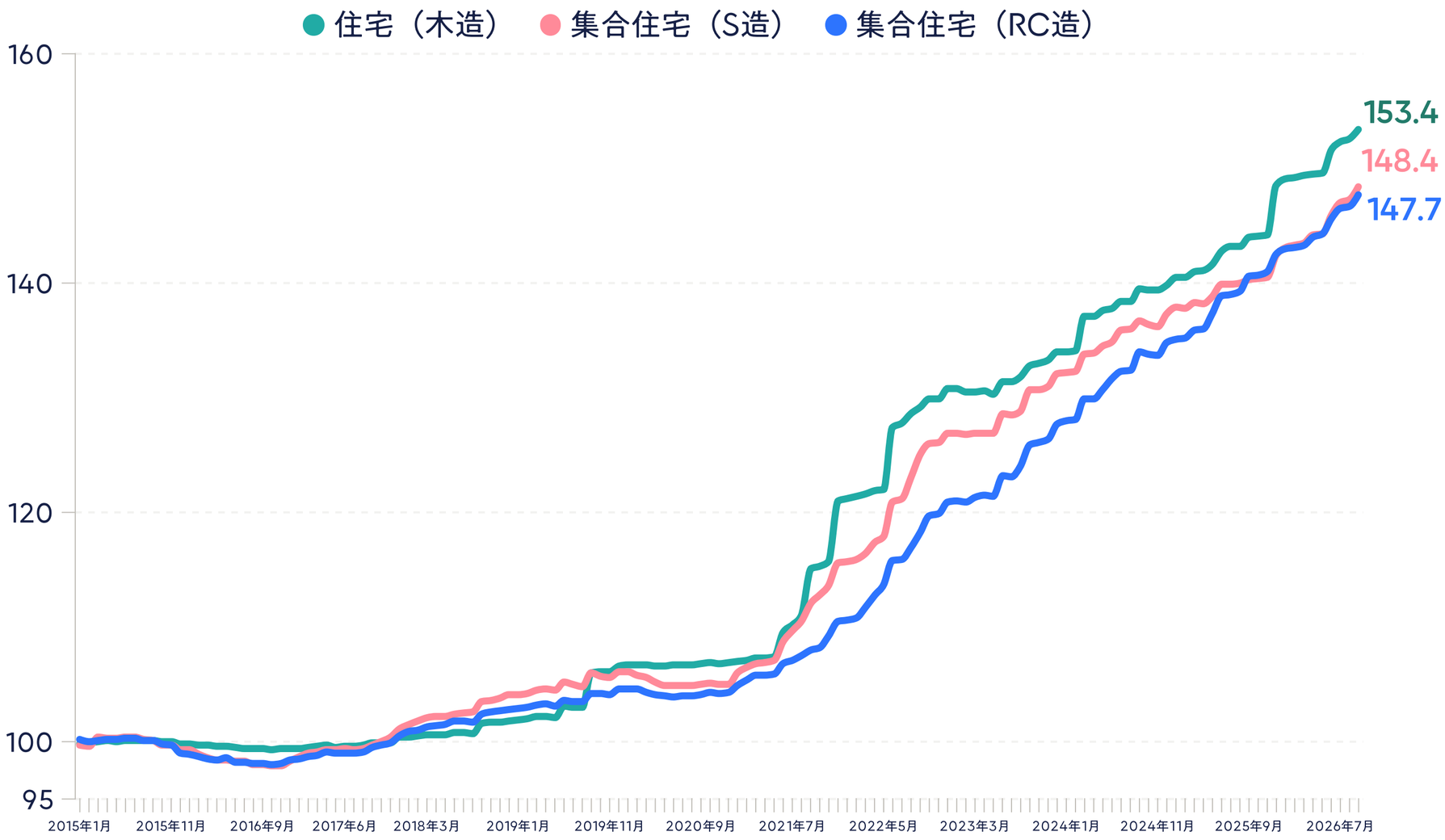
NOTES

2021年12月ころから、木造住宅、集合住宅ともに急激に上昇を続けており、2015年の水準に対して、すべての種別で140以上に上昇。

特に木造住宅においては150を突破した。

出典：
- 一般財団法人 建設物価調査会

建築費指数 [工事原価] *2015年を100, 東京都* (2026/09 最新)



TERASS

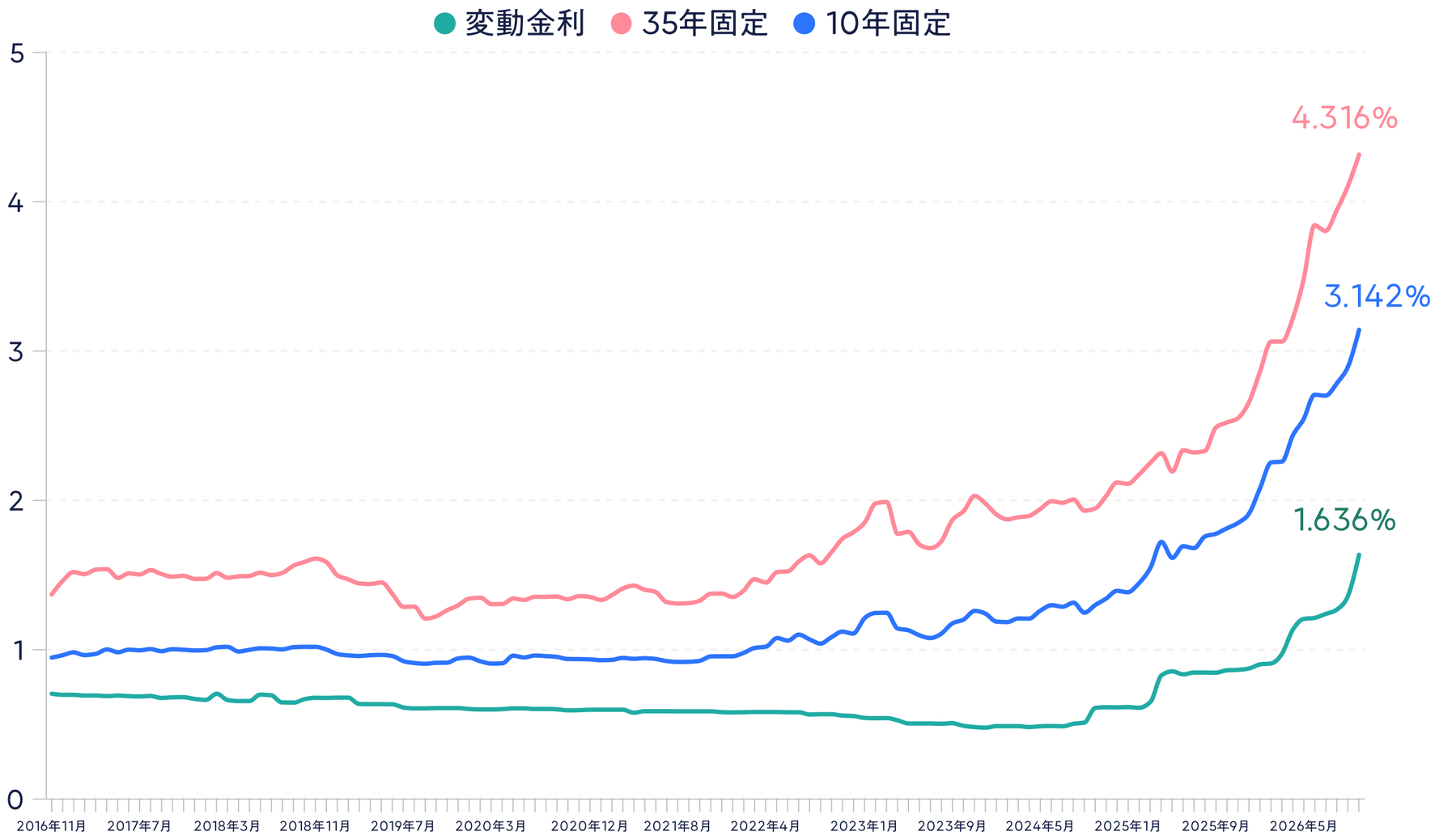
NOTES

住宅ローンの変動金利の相場は、2024年7月の0.487%を底として上昇に転じ、政策金利の利上げを受けて、2024年10月・2025年4月に大きく上昇。その後は緩やかな上昇傾向だったが、2026年4・5月に再び大きく上昇。その後、政策金利の引き上げにより、10月時点で1.6%を突破した。

一方で、固定金利も大きく上昇を続けており、特に2025年10月以降著しい上昇を見せている。現在、10年固定が3%、35年固定が4%を突破している。

出典：
- ダイヤモンド不動産研究所
「住宅ローン金利（132銀行・1000商品）の金利推移・動向は？ 金利タイプ別の相場、選び方も解説

住宅ローン新規借り入れ金利動向 (2026/10 最新)



TERASS

東京都

TERASS Offer 新規カスタマー希望登録駅ランキング

2026/04～2026/09

△がランクアップ、▼がランクダウン

順位	駅	前期間変動
1	目黒	ー
1	荻窪	△1
3	吉祥寺	△1
4	三鷹	▼1
5	中野	ー
6	西荻窪	△9
6	自由が丘	△5
8	恵比寿	▼2
9	阿佐ケ谷	△4
10	渋谷	ー
11	学芸大学	△1
12	池袋	△9
13	品川	▼6
14	高円寺	△2
15	都立大学	▼1
16	大井町	▼7
16	中目黒	▼8
18	新宿	△13
18	新線新宿	△13
20	西日暮里	△18
21	代々木	△8
22	祐天寺	▼5
23	日暮里	△33
23	二子玉川	△5
25	錦糸町	▼5
26	練馬	△5
27	駒込	△25
27	桜新町	▼1
29	北千住	△9
30	代々木上原	△48
30	用賀	ー
30	大崎	▼5
33	五反田	▼14
34	駒沢大学	▼12
35	三軒茶屋	▼12
35	調布	△23
37	大岡山	▼11
38	巣鴨	▼2
39	経堂	△3
40	国分寺	▼2
40	上野	△4
40	立川	▼5
43	武蔵境	△1
44	清澄白河	▼26
45	原宿	△41

NOTES

これまで不動のNo.1だった目黒が、今期は荻窪と同率1位の結果に。

3位は1ポイントアップの吉祥寺、4位に三鷹と、3位と4位が入れ替わった。

中央線の主要駅が上位に多くランクインしている。

※当社運営サービスTerass Offerにおける、新規登録カスタマーが現在探している駅として登録された回数を順位化（2026年4月1日-2026年9月30日時点）

神奈川県

TERASS

TERASS Offer 新規カスタマー希望登録駅ランキング

2026/04～2026/09

△がランクアップ、▼がランクダウン

順位	駅	前期間変動
1	横浜	ー
2	武蔵小杉	ー
3	日吉	ー
4	川崎	ー
5	新綱島	△4
5	綱島	△4
7	戸塚	△6
8	元住吉	▼3
9	菊名	▼3
10	武蔵溝ノ口	▼3
10	溝の口	▼3
12	大船	△3
13	京急東神奈川	△3
13	東神奈川	△3
15	大倉山	▼3
16	あざみ野	△3
16	藤沢	▼5
18	たまプラーザ	△2
19	鷺沼	△5
20	京急鶴見	△2
20	鶴見	△2
20	新丸子	▼6
23	辻堂	▼2
24	茅ケ崎	△1
25	白楽	△10
26	新横浜	▼8
26	妙蓮寺	△7
28	東白楽	△13
29	宮前平	△2
30	反町	△7
31	登戸	▼6
32	東戸塚	△10
33	宮崎台	▼2
33	青葉台	△6
35	上大岡	▼5
36	長津田	△14
37	京急新子安	△5
37	保土ケ谷	△14
37	新子安	△5
40	武蔵新城	▼4
41	二子新地	△5
41	武蔵中原	▼12
41	高津	▼8
44	桜木町	▼5
45	平塚	△6

NOTES

1位から4位までは、前期と順位に変動はなし。

東横線・東海道線沿線で都心アクセスのよいエリアが引き続き人気を集めている。

※当社運営サービスTerass Offerにおける、新規登録カスタマーが現在探している駅として登録された回数を順位化（2026年4月1日-2026年9月30日時点）

埼玉県

TERASS

TERASS Offer 新規カスタマー希望登録駅ランキング

2026/04～2026/09

△がランクアップ、▼がランクダウン

順位	駅	前期間変動
1	大宮	ー
2	浦和	ー
3	和光市	△4
4	南浦和	▼1
5	さいたま新都心	▼1
6	武蔵浦和	▼1
7	朝霞台	△3
7	北朝霞	△3
9	朝霞	△3
10	南越谷	△17
10	新越谷	△17
10	志木	△12
13	北浦和	▼7
14	所沢	△5
14	与野	▼5

順位	駅	前期間変動
16	草加	△16
17	戸田	▼3
17	戸田公園	▼3
19	川口	▼11
20	上尾	△9
21	与野本町	ー
21	宮原	△5
23	北与野	▼4
24	みずほ台	△20
24	中浦和	▼11
24	南与野	▼7
24	川越	△9
28	北戸田	▼11
28	土呂	▼6
30	蕨	▼14

順位	駅	前期間変動
31	東浦和	▼2
32	ふじみ野	△6
32	八潮	△2
34	谷塚	△27
35	東大宮	▼6
35	越谷レイクタウン	△3
35	柳瀬川	△21
35	協大学前〈草加松原	△21
39	東川口	▼14
39	越谷	▼4
39	三郷中央	▼3
42	西浦和	△4
42	春日部	△19
44	西川口	▼22
44	西所沢	▼7

NOTES

前期と同様、1位に大宮、2位に浦和がランクイン。3位には前期から4ポイントアップの和光市がトップ3入り。

さいたま市の中枢エリアが上位にランクイン。そのほか、南越谷、新越谷、志木など、武蔵野線と東武線が交差・近接する交通の要衝エリアの人気も目立つ。

※当社運営サービスTerass Offerにおける、新規登録カスタマーが現在探している駅として登録された回数を順位化（2026年4月1日-2026年9月30日時点）

NOTES

前期同率3位であった船橋・京成船橋が、今期は同立1位を獲得。前期1位の西船橋が3位、前期2位の市川が4位に。上位ランクインのエリアに大きな変化はなし。

柏、流山おおたかの森、新松戸など、都心へのアクセスと周辺エリアへの移動利便性を兼ね備えた東葛・総武沿線エリアでの人気が上昇。

※当社運営サービスTerass Offerにおける、新規登録カスタマーが現在探している駅として登録された回数を順位化（2026年4月1日-2026年9月30日時点）

千葉県

TERASS

TERASS Offer 新規カスタマー希望登録駅ランキング

2026/04～2026/09

△がランクアップ、▼がランクダウン

順位	駅	前期間変動
1	船橋	△2
1	京成船橋	△2
3	西船橋	▼2
4	市川	▼2
5	京成八幡	ー
5	本八幡	ー
5	津田沼	△2
8	松戸	ー
9	柏	△2
10	流山おおたかの森	△2
11	南流山	△2
12	新松戸	△5
12	幸谷	△5
14	下総中山	△3
15	浦安	▼1
15	東船橋	△13
17	京成千葉	▼8
17	千葉	▼8
19	稲毛	▼4
19	流山セントラルパー	△8
21	北松戸	△11
21	南柏	△8
23	北小金	△21
24	妙典	▼7
24	柏の葉キャンパス	▼8
26	南行徳	▼4
26	馬橋	△7
28	行徳	▼7
29	我孫子	△7
30	八柱	△17
30	新八柱	△17
30	東松戸	△12
33	北習志野	△3
34	京成幕張	▼11
34	北柏	△6
34	幕張	▼11
37	原木中山	▼6
37	幕張本郷	▼12
37	京成幕張本郷	▼12
40	柏たなか	△2
41	西千葉	▼6
42	新鎌ヶ谷	▼6
42	新浦安	▼6
42	新検見川	▼8
45	天王台	△18



投資不動産領域

全国

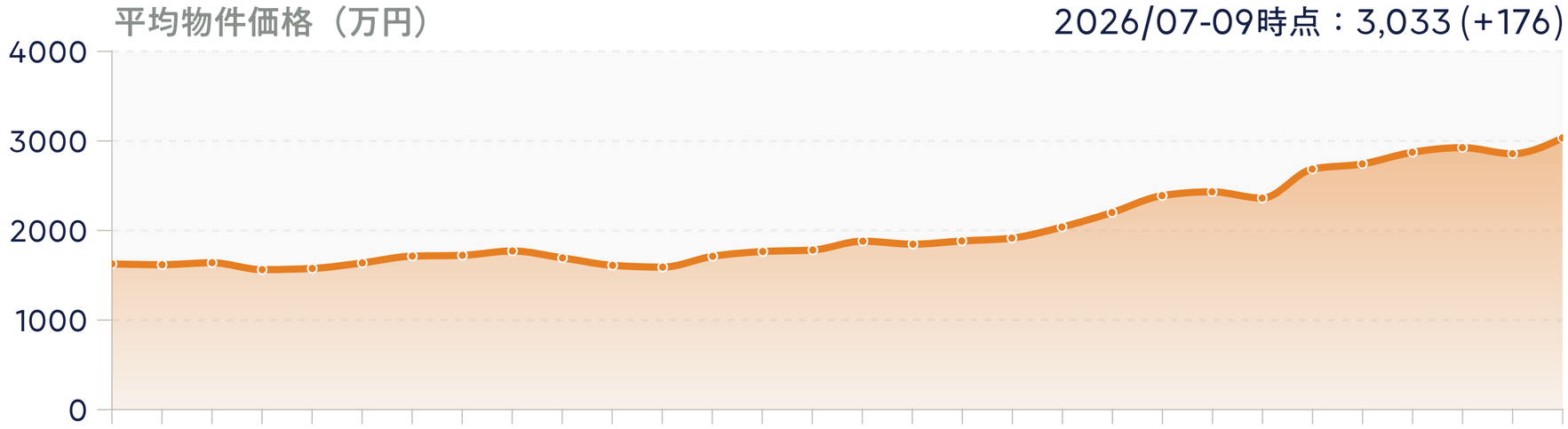
TERASS

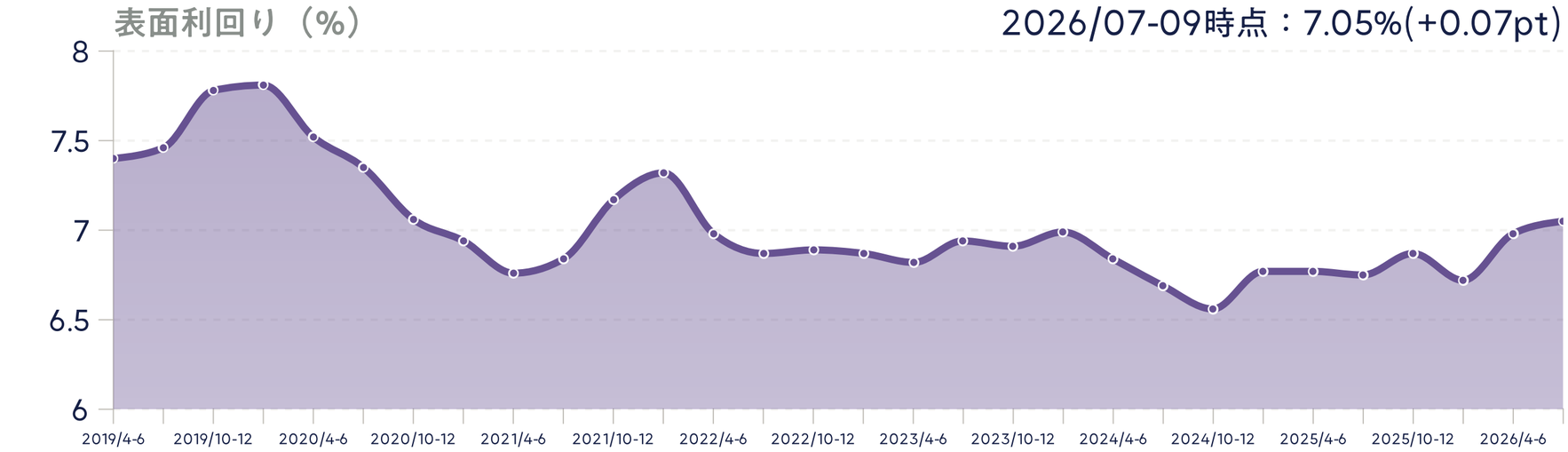
NOTES

区分マンション価格は上昇トレンドが続き、過去5年間での最高値を更新している。

表面利回りは7.05%と昨年から上昇傾向だが、2022年4月以降ではほぼ横ばい。

区分マンション価格・表面利回り （カッコ内は前四半期比） 2026/07-09まで





調査期間：2026年7月1日～同年9月30日
対象：期間中に「楽待」に新規掲載された全国の物件

出典：
楽待（株式会社ファーストロジック）投資用不動産の市場動向レポート 2026.10.16

※楽待編集部より許可を受けて掲載しています。本記事に使用した「投資用不動産の市場動向レポート」は楽待に掲載された物件情報を基にファーストロジック社が独自に作成したものです。その内容および情報の正確性や完全性を保証するものではありません。

全国

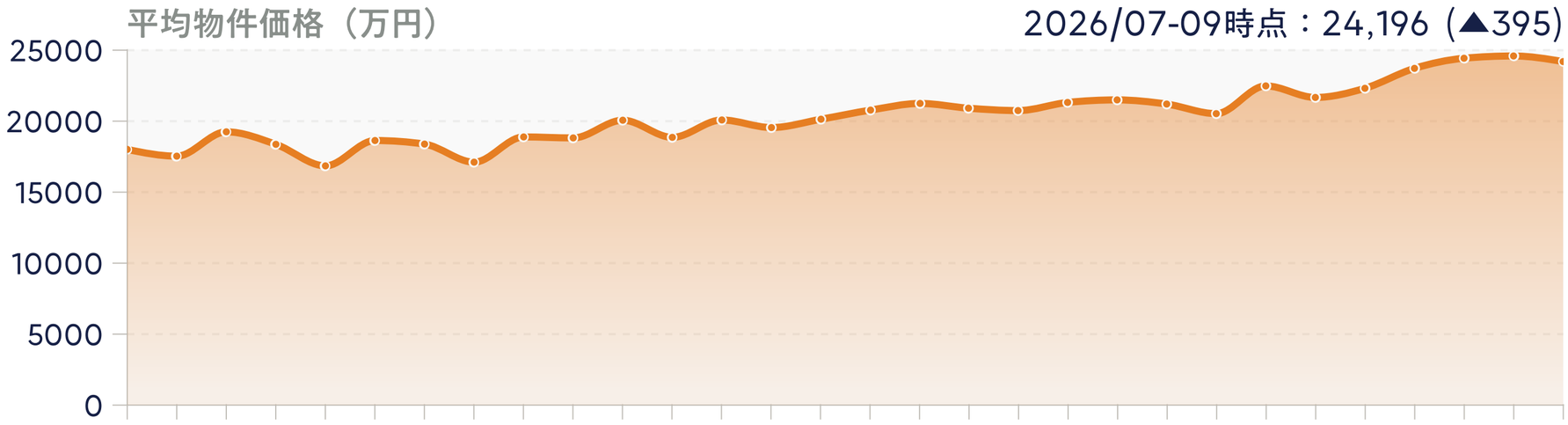
TERASS

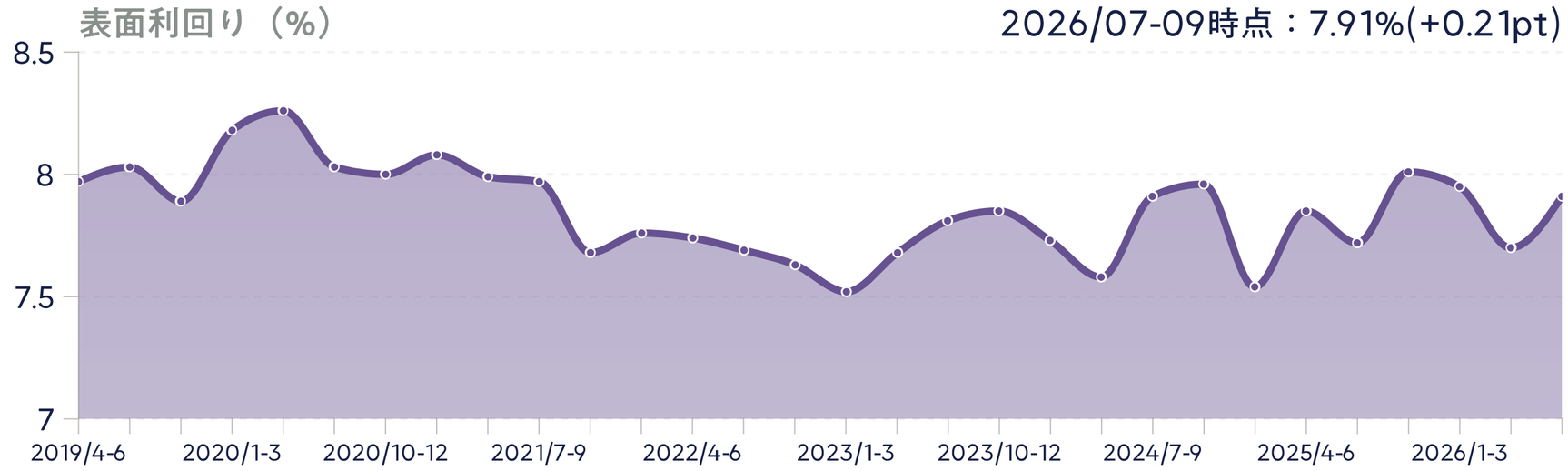
一棟マンション価格・表面利回り　(カッコ内は前四半期比)　2026/07-09まで

NOTES

一棟マンションの価格は、2025年4月から緩やかな上昇傾向。

表面利回りは、7.5～8.0%の間で微増減している。緩やかな上昇傾向がみられる。





調査期間：2026年7月1日～同年9月30日
対象：期間中に「楽待」に新規掲載された全国の物件

出典：
楽待（株式会社ファーストロジック）投資用不動産の市場動向レポート 2026.10.16

※楽待編集部より許可を受けて掲載しています。本記事に使用した「投資用不動産の市場動向レポート」は楽待に掲載された物件情報を基にファーストロジック社が独自に作成したものです。その内容および情報の正確性や完全性を保証するものではありません。

全国

TERASS

NOTES

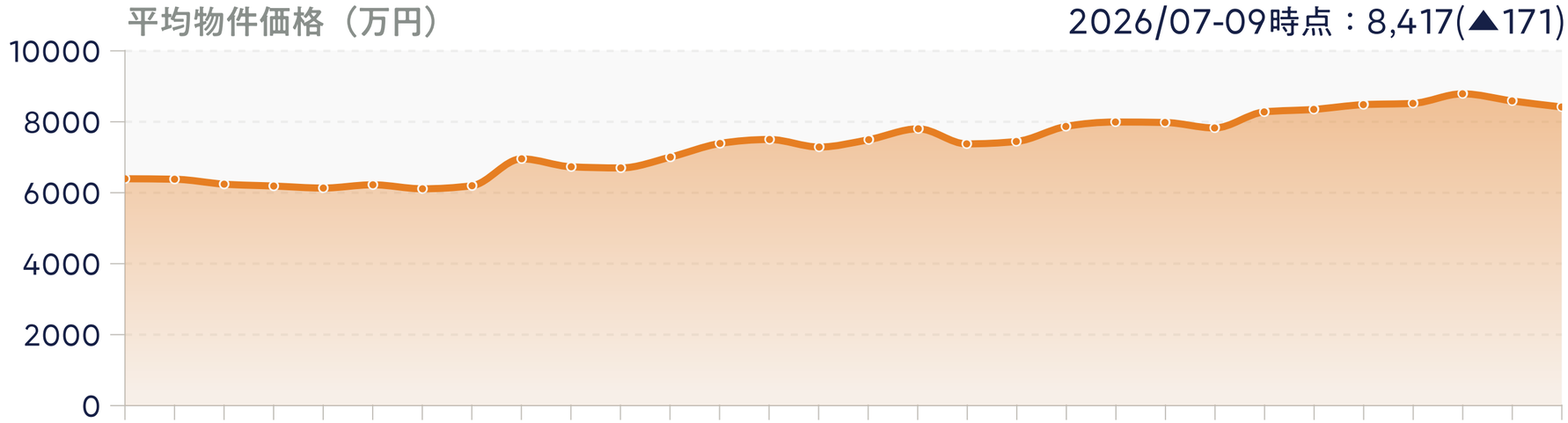
一棟アパートの価格は、緩やかな上昇を続けており、2026年1-3月期に最高値となった。
表面利回りは、賃料の値上がりから2023年以降上昇傾向にあり、直近2025年4-6月期は10%を突破。その後低下し、9%台で安定しているが、再び10%に近づいている。

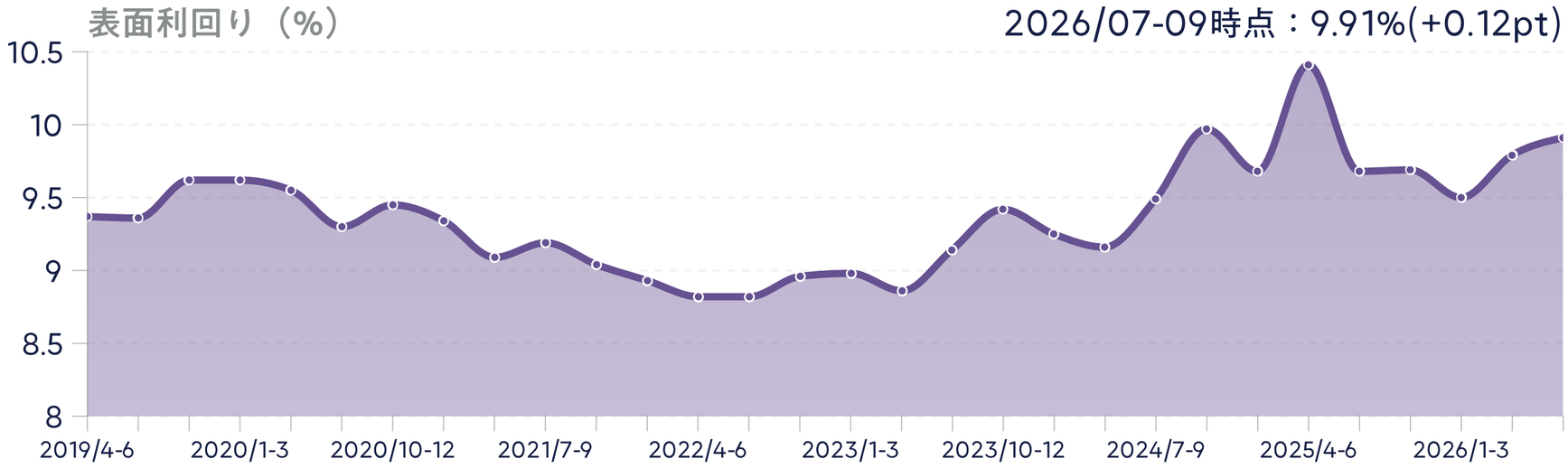
調査期間：2026年7月1日～同年9月30日
対象：期間中に「楽待」に新規掲載された全国の物件

出典：
楽待（株式会社ファーストロジック）投資用不動産の市場動向レポート 2026.10.16

※楽待編集部より許可を受けて掲載しています。本記事に使用した「投資用不動産の市場動向レポート」は楽待に掲載された物件情報を基にファーストロジック社が独自に作成したものです。その内容および情報の正確性や完全性を保証するものではありません。

一棟アパート価格・表面利回り （カッコ内は前四半期比） 2026/07-09まで





TERASS

当社サービスのご紹介



住宅取引は、
優秀なエージェントと。

TERASSは、個の力を持った多様なエージェントが在籍する、
次世代型不動産エージェントファームです。

不動産取引は誰にとっても大きな、そして大切な取引。
良い取引を実現するためには、
最適かつ優秀なエージェントの存在が必要です。

TERASSには個人として多様な経験と
実績のあるエージェント達が在籍しています。
平均選考通過率5%の厳しい基準をクリアしたエージェント
が、あなたの立場で不動産取引をサポートします。

TERASS

TERASS

個人の不動産エージェントが
最適な不動産取引をサポートできる理由。

真のお客様第一主義

個人エージェントは、お客様が満足していただける不動産取引の実現を第一と考えています。それは「一人のお客様と末永いお付き合い」「お客様からのご紹介」を重要だと考えているためです。だから「売らなければならない物件の紹介」や「ノルマ」の概念が一切ありません。

強い責任感

個人エージェントは、自分自身が商品です。
少しでも自分の評判が下がれば、自分の価値が下がることを理解しています。お客様に満足してもらえるよう、より良い不動産取引を実現するため強い責任感を持ってサポートしています。

長期的な信頼関係

個人エージェントは、会社員のように転職や店舗異動などはありません。個人事業主ですからお客様の不動産取引の実現後も末永く関係性を続けサポートしていき、しっかりと信頼関係を築いていきます。

高い能力

個人でも活躍できるということは、会社員時代には、その組織のトップエージェントだったということです。スキルと経験・行動力を持ち合わせたエージェントというのが、個人の不動産エージェントなのです。











トップレベルのエージェントが在籍

高いプロ意識・ITリテラシー・自律性などをもとにした、厳しい選考基準に合格した者のみ参画できるようになっており、合格率5%という狭き門を見事クリアしたエージェントが在籍しています。



独自の物件データベース

多数の不動産会社・分譲会社との提携により強固なネットワークを築いています。それにより、お客様個人では知ることのできない未公開物件や優良物件などをご紹介することが可能になっています。



お客様に最適なローンを紹介

10銀行以上との提携によりスムーズな審査と優遇金利が実現可能。さらに独自のシステムにより、全国30銀行以上の中からお客様に最適な条件のローンを提供している銀行を探し、ご紹介することも可能です。



エージェントの活動環境をサポート

エージェントがお客様により良い提案ができるよう、TERASSではテクノロジーによる業務の自動化を行い、最大のパフォーマンスを発揮できる環境を提供しています。



全国対応可能

TERASSには多くの優秀なエージェントが在籍しており全国主要都市でサービスを提供しています。さらに多くのお客様へ、より良い不動産取引を実現するためにTERASSのサービスは全国各地に拡大しています。



ニュース・TOPICS（2026年4月-2026年9月）　https://terass.com/news

サービス関連



不動産エージェント制仲介会社として
年間取扱高2年連続NO.1を達成
（2026年5月）



新CM「身構える山本耕史」2026年6月3日
（水）より公開
（2026年6月）



最短1分で借入上限額を診断する新機能「ロケット審査」をリリース
（2026年7月）



日経アーキテクチュア「建築を変革するベンチャー100」にてTERASSが紹介されました
（2026年8月）

企業TOPICS



Finatext・スマートプラスクレジット・TERASSが、住宅ローンに関する包括的なデジタル化に向けて協業します
（2026年8月）



コーポレートサイトに「安心・安全の取り組み」ページを新設
（2026年9月）



公正な取引への取り組みレポートを公開
（2026年7月）



執行役員に須田 惇心・鈴木 彩が就任
（2026年5月）

TERASS

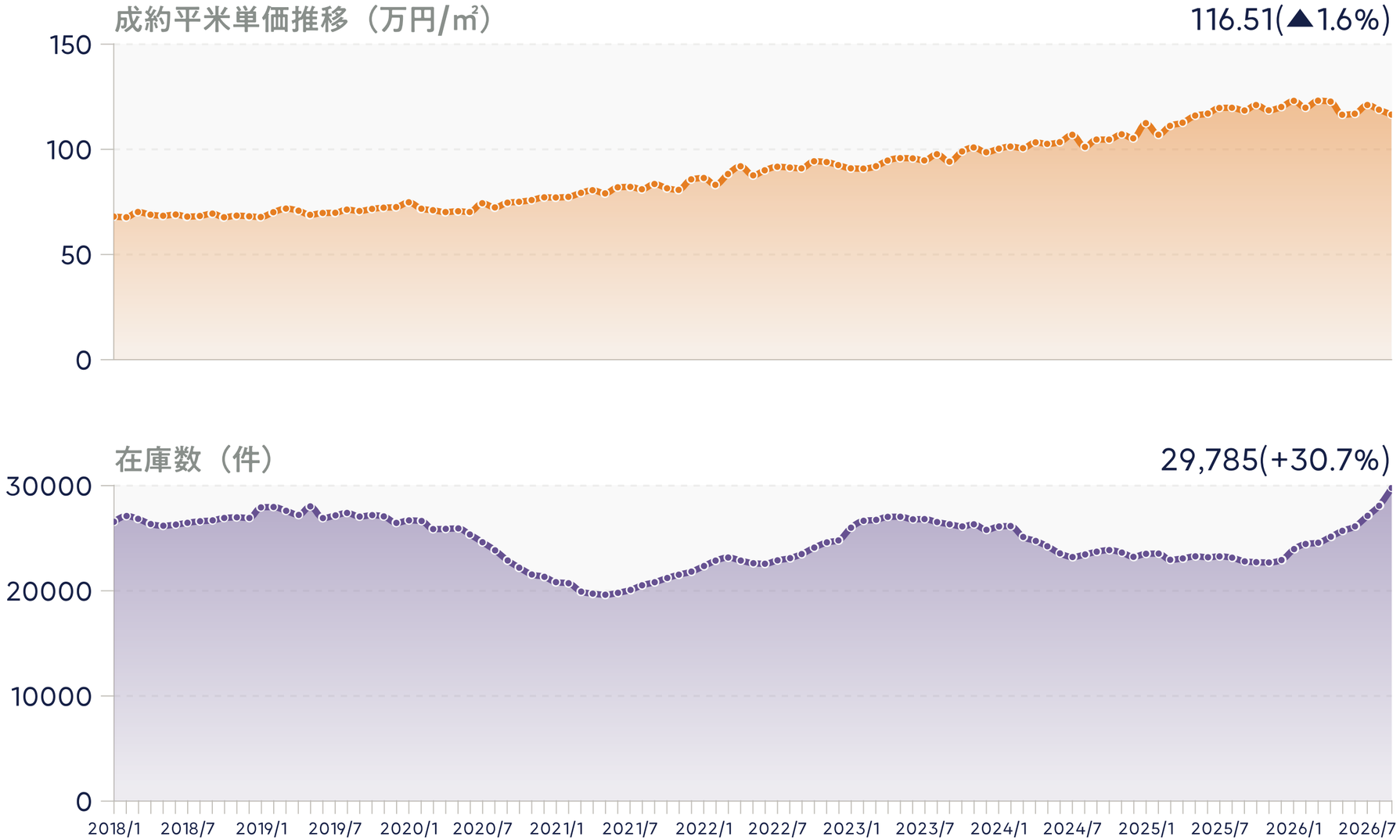
付録資料

NOTES

東京都

TERASS

中古マンション 成約平米単価・在庫数 (カッコ内は昨年同月比) 2026/09まで



出典：
公益財団法人東日本不動産流通機構運営レインズタワーより当社グラフ作成

NOTES

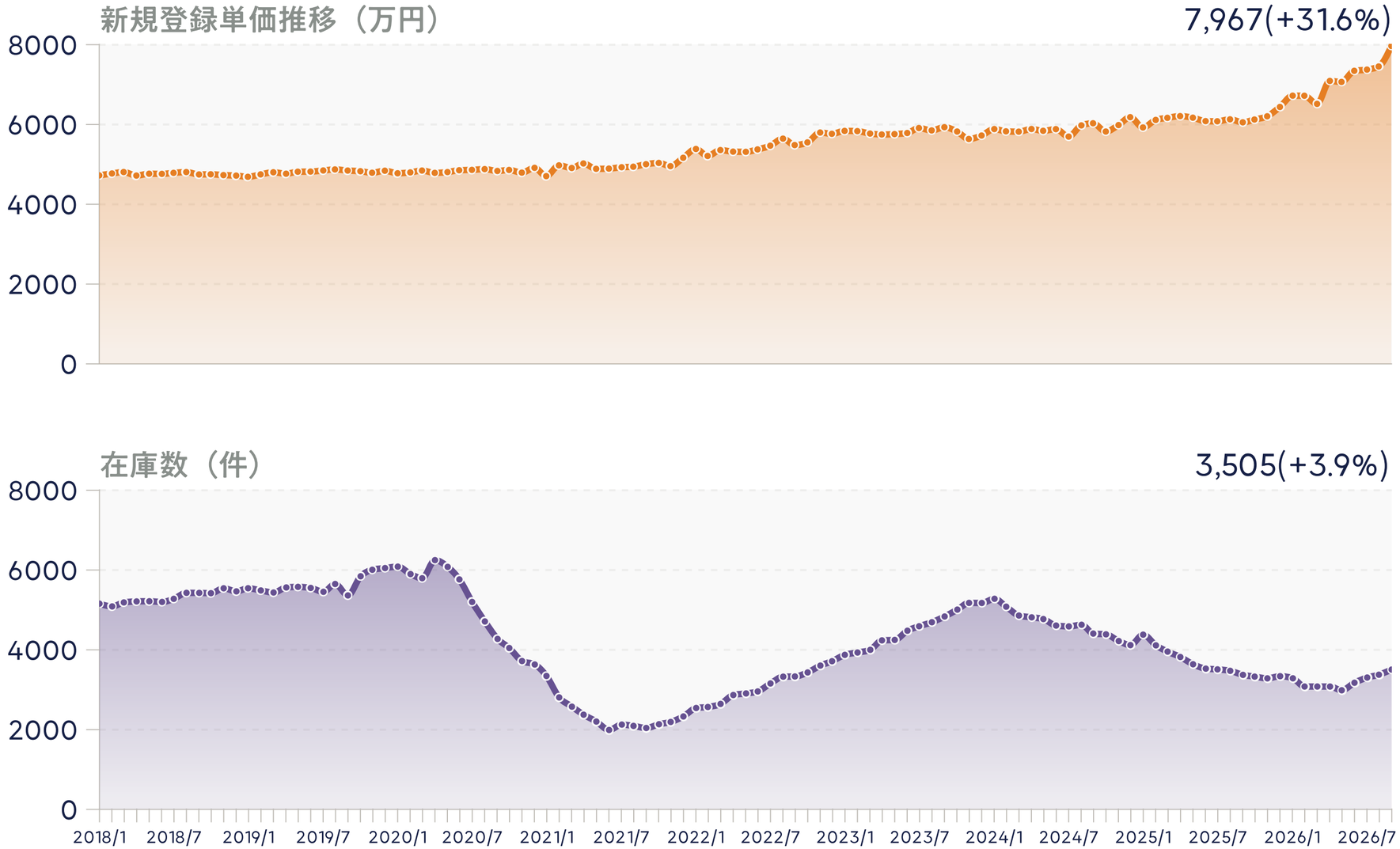
出典：
公益財団法人東日本不動産流通機構運営レインズタワーより当社グラフ作成

東京都

TERASS

新築戸建 新規登録単価・在庫数

（カッコ内は昨年同月比） 2026/09まで



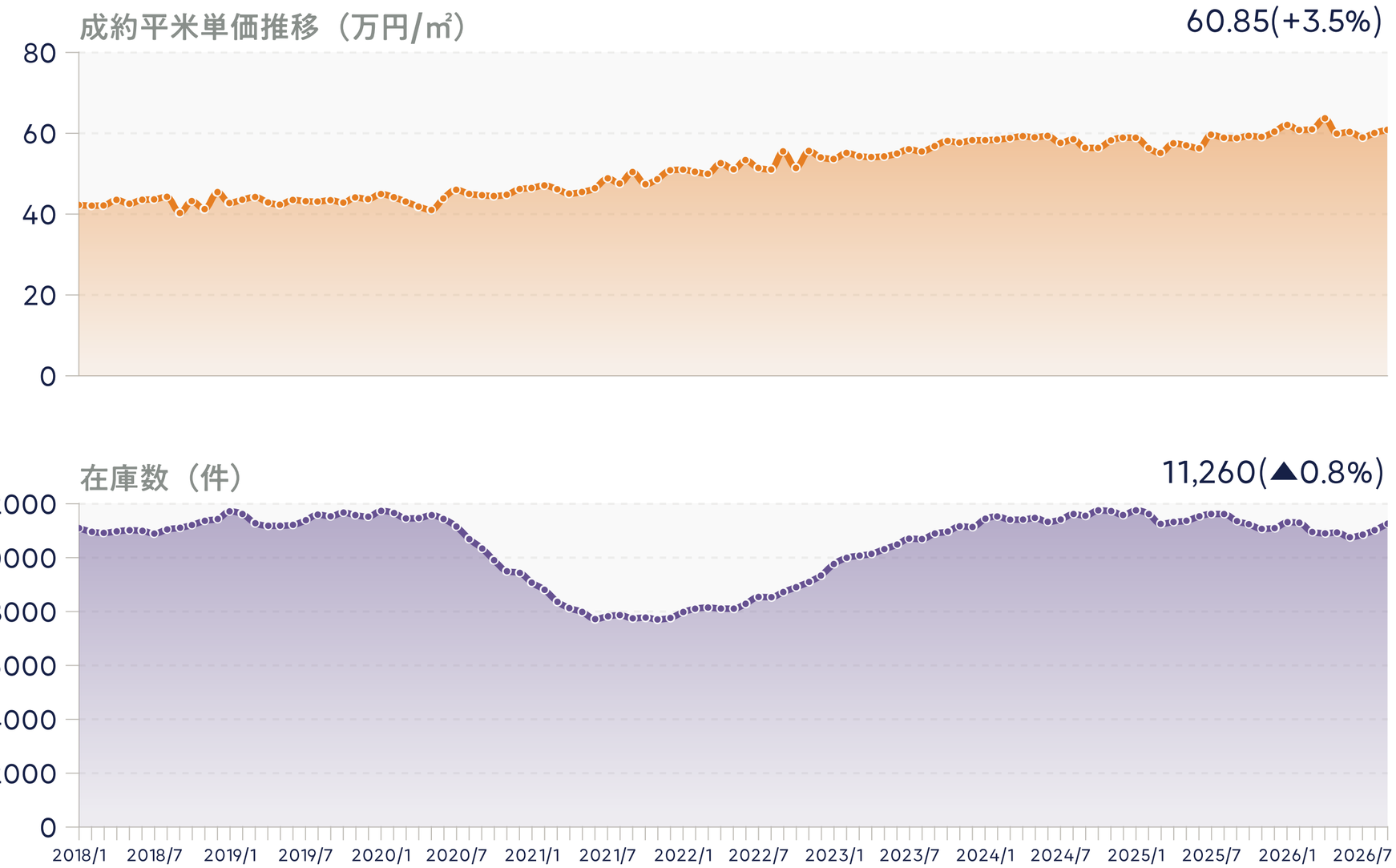
NOTES

出典：
公益財団法人東日本不動産流通機構運営レインズタワーより当社グラフ作成

神奈川県

TERASS

中古マンション 成約平米単価・在庫数 （カッコ内は昨年同月比） 2026/09まで



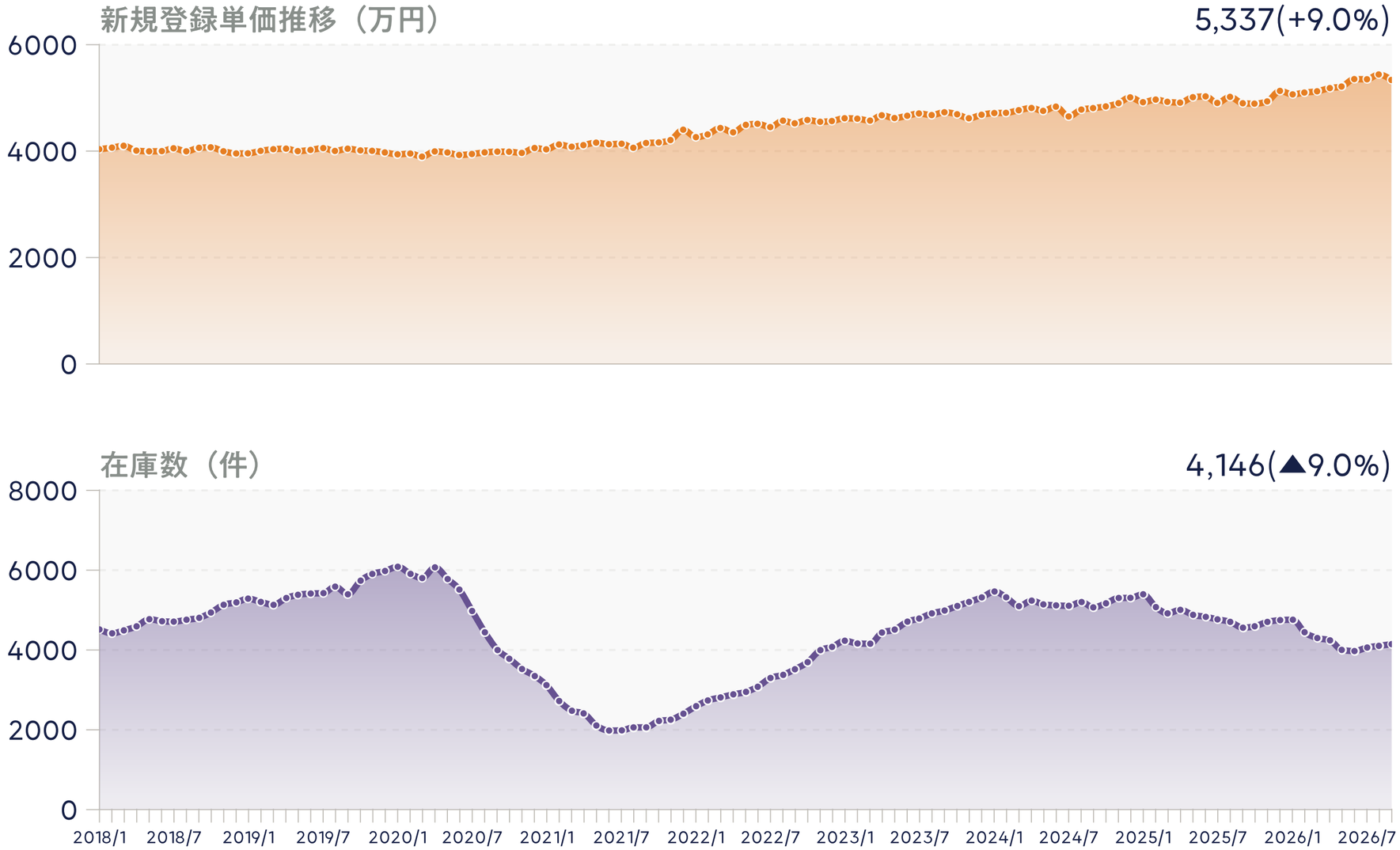
NOTES

神奈川県

TERASS

新築戸建 新規登録単価・在庫数

（カッコ内は昨年同月比） 2026/09まで



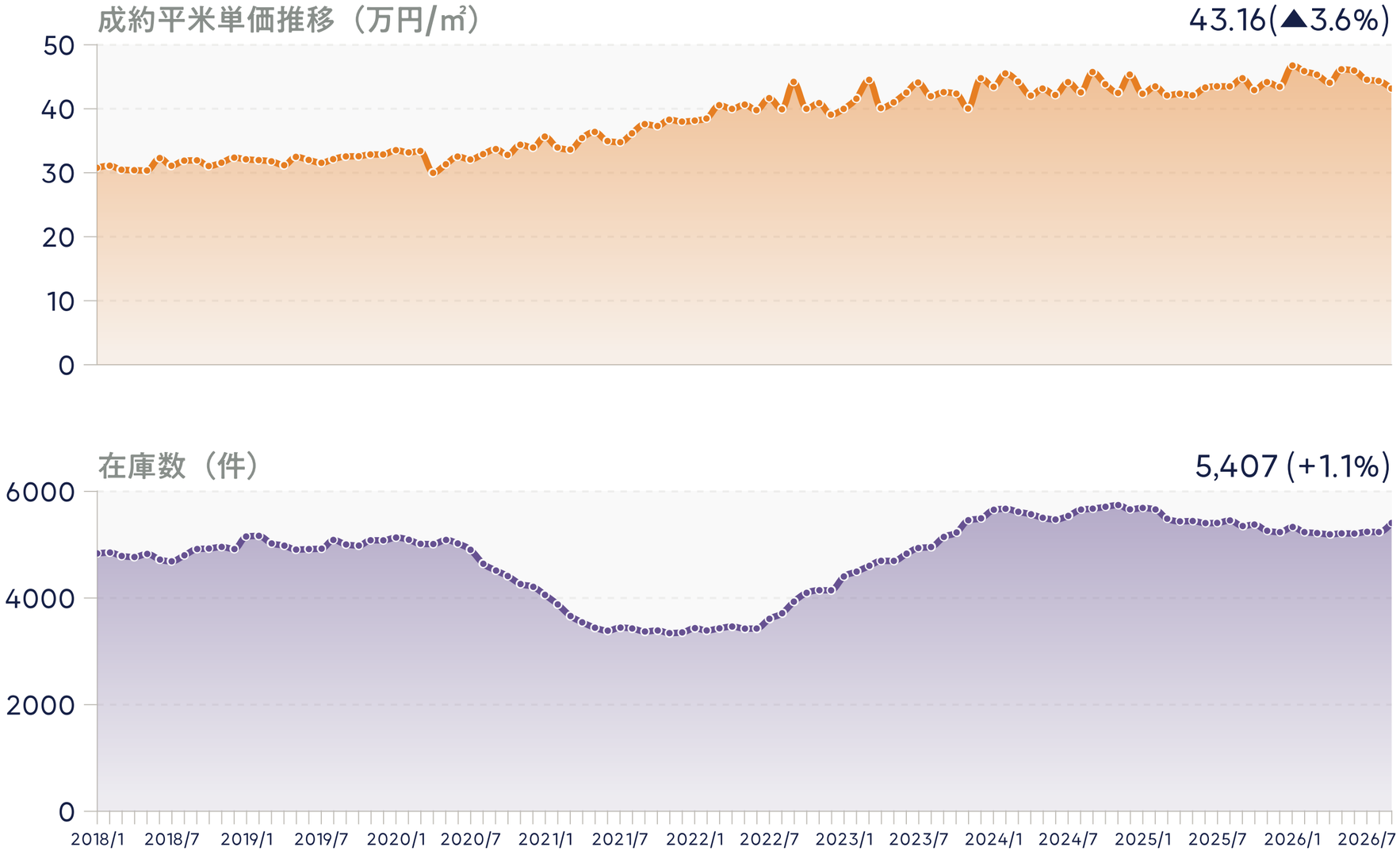
出典：
公益財団法人東日本不動産流通機構運営レインズタワーより当社グラフ作成

NOTES

埼玉県

TERASS

中古マンション 成約平米単価・在庫数 （カッコ内は昨年同月比） 2026/09まで



出典：
公益財団法人東日本不動産流通機構運営レインズタワーより当社グラフ作成

NOTES

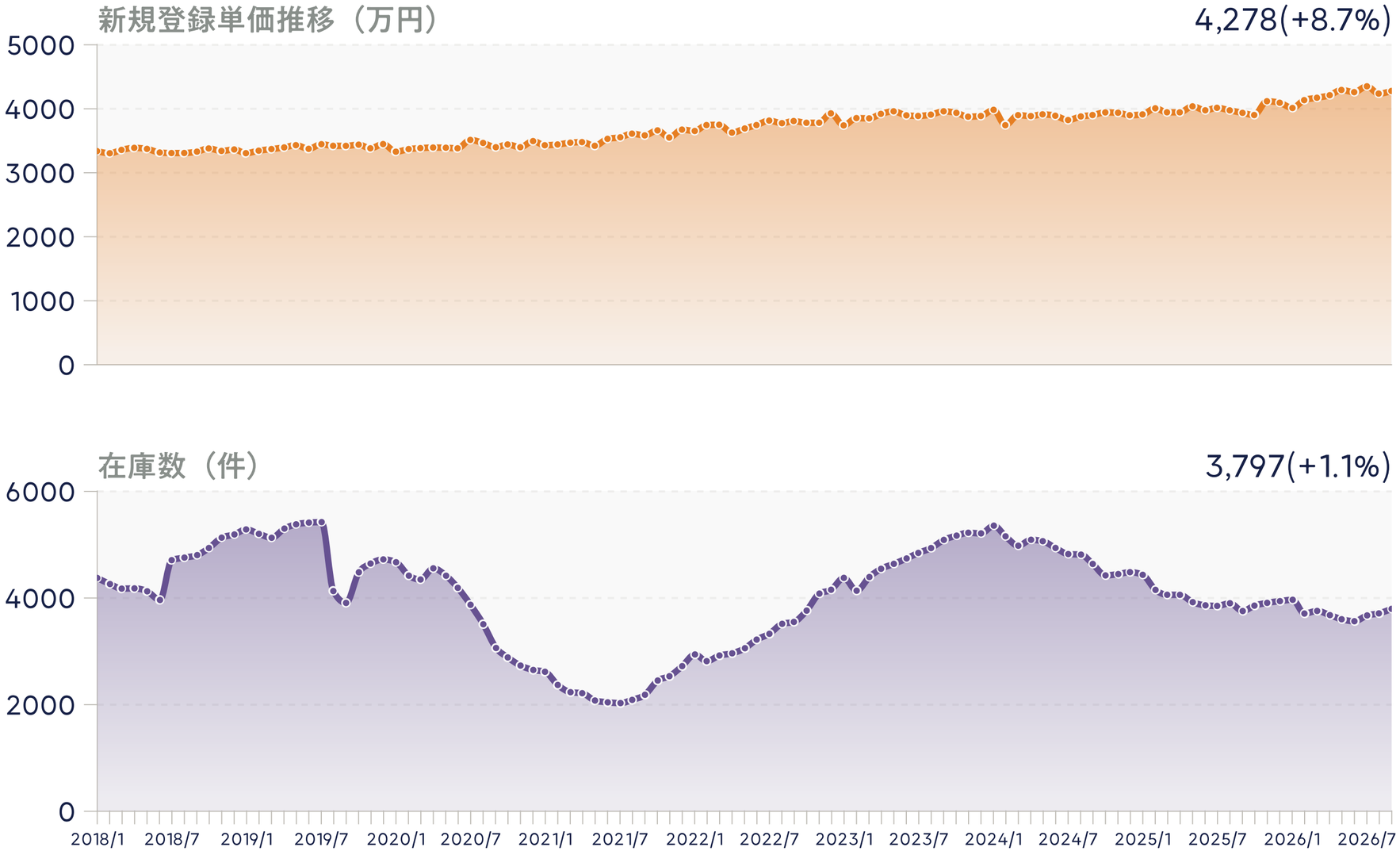
出典：
公益財団法人東日本不動産流通機構運営レインズタワーより当社グラフ作成

埼玉県

TERASS

新築戸建 新規登録単価・在庫数

（カッコ内は昨年同月比） 2026/09まで



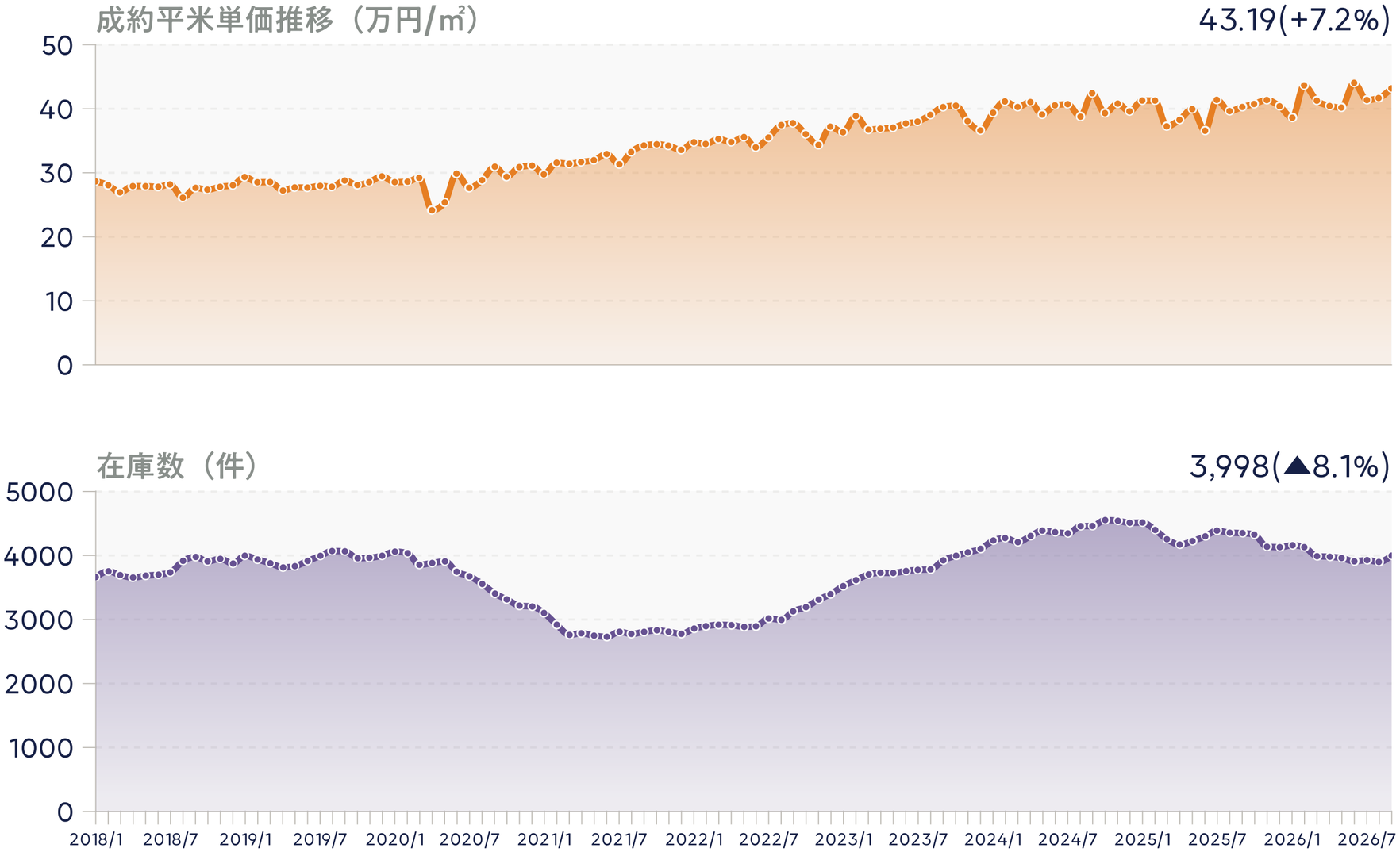
NOTES

出典：
公益財団法人東日本不動産流通機構運営レインズタワーより当社グラフ作成

千葉県

TERASS

中古マンション 成約平米単価・在庫数 （カッコ内は昨年同月比） 2026/09まで



NOTES

出典：
公益財団法人東日本不動産流通機構運営レインズタワーより当社グラフ作成

千葉県

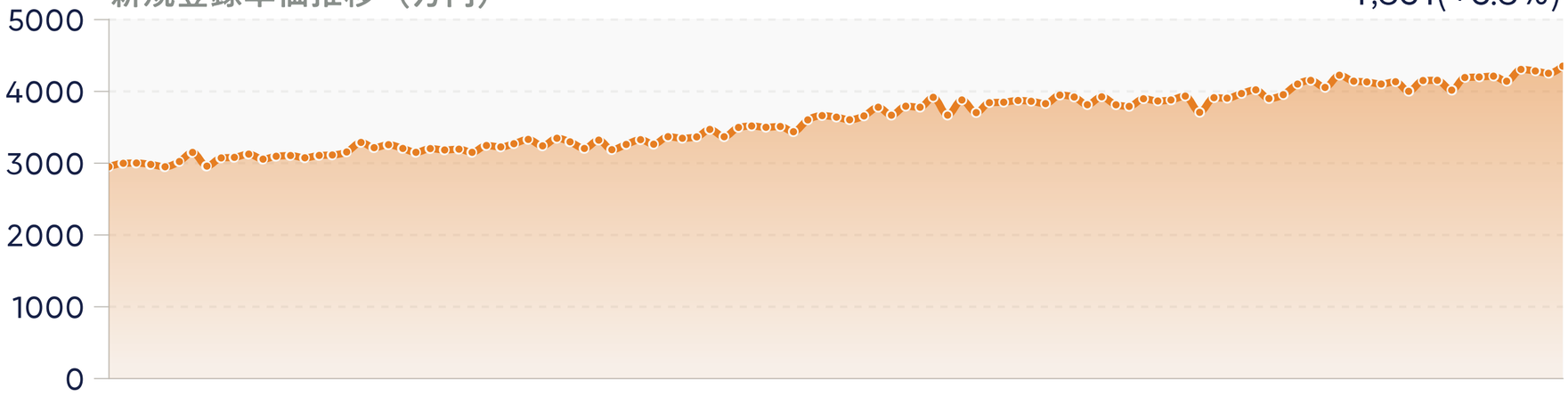
TERASS

新築戸建 新規登録単価・在庫数

（カッコ内は昨年同月比） 2026/09まで

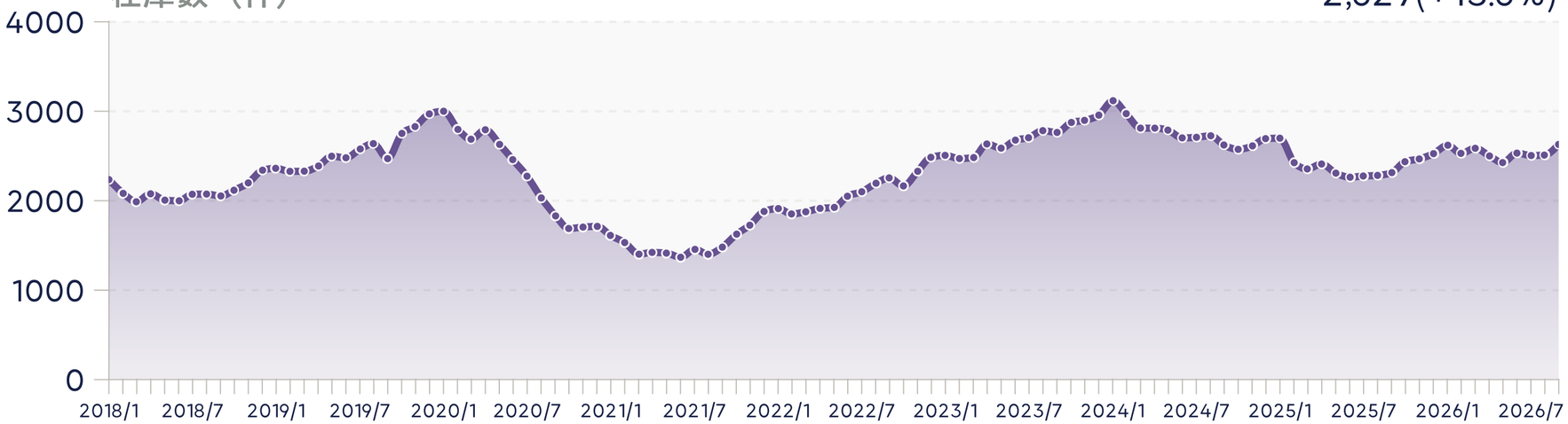
新規登録単価推移（万円）

4,351(+5.3%)



在庫数（件）

2,629(+13.6%)



TERASS

当資料に対するお問い合わせ

info@terass.com

発行：株式会社TERASS
東京都渋谷区神宮前６－１２－２０ J6Front ６階
TEL 03-6773-7621